

すだちだより 2月号

令和7年1月31日 第327号

発行 徳島市教育研究所 徳島市幸町2丁目5番地 TEL621-5432

すだち学級 TEL623-5150 E-mail:sudachi@tgn.tcn.ne.jp



寒いが続いていますが、すだち学級の通級生たちは毎日元気に過ごしています。早いもので、今年度も残り2か月となりました。2・3月は、1年間のまとめを行う大切な時期です。また、中学3年生にとっては、進学を控えた大切な時期でもあります。一人一人が健康管理に気を配りながら、生活や学習のリズムを整え新たな進路に進めるよう、すだち学級全員で中学3年生のみなさんを応援していきたいと考えています。

第3学期 始業式

1月9日に第3学期始業式を行いました。施設長からは、「何かが半分ある時に『半分しかない』と思うか『半分もある』と思うか。それは自分が決めること」というテレビCMが紹介され、夢や目標の実現のために頑張ろうとすることと、毎日楽しく前向きに過ごすことの大切さをお話いただきました。始業式後、通級生は今年の目標や3学期の目標をできるだけ具体的に立てました。職員一同、通級生一人一人の目標達成に向けて支援していく気持ちを新たにしました。



書道教室 ~書き初めをしよう~

1月17日(金)、吉成左由三先生を講師にお迎えして「書道教室」を行いました。新年明けの書道教室ということで、書き初めを行いました。最初に、今年の干支である巳年についてお話をいただいた後、平仮名の「み」と漢字の「巳」の文字の崩し方を練習し、ハガキの大きさの色画用紙に清書をしました。次に、カレンダーにそれぞれが考えてきた文字や言葉を小筆で書き、スパッタリングの技法を使って彩り鮮やかに仕上げました。

参加した通級生からは、「巳の漢字を、蛇の絵みたいに崩して書いたのが、おもしろかったです」「初めて巳の漢字を書きました。楽しかったです」「これから、家でも年明けに書き初めをしたいなと思いました」「徐々に筆を使って、シャープペンや鉛筆との違いを感じました」「好きな歌詞を書きました。笑顔の文字が上手に書けたので満足でした」などの感想が寄せられ、充実した時間だったことがよく分かりました。



2月の行事予定

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 4日(火) 家庭科実習 | 19日(水) ふれあいスポーツ (河川敷) |
| 5日(水) ふれあいスポーツ (河川敷) | 25日(火) アーロン・タイム (英語活動) |
| 12日(水) ふれあいスポーツ (体育館) | 26日(水) ふれあいスポーツ (体育館) |
| 18日(火) 音楽実習 | 27日(木) いきいきタイム |

すだち学級での活動の様子〈昼食編〉

すだち学級での昼食は12時に始まります。午前の活動を終えた通級生たちは、1階にある実習室に集まり、持参したお弁当を食べます。「すだち学級オリジナルテーマソング」「朝のリクエスト曲」「帰りの会の歌」の3曲がBGMとして放送され、音楽を聴いたり職員や友達とおしゃべりしたりしながら、ゆったりと落ち着いた時間の中、おいしくお弁当をいただいています。



第4回 とまり木の会

2月13日（木）に、第4回とまり木の会を開催します。とまり木の会は「子どもが学校に行きづらい」「子どもが教室に入りにくい」と悩まれている保護者の方々が、専門の先生の意見を聞いたり、参会者と悩みを共有したりして、共に学び合う会です。是非、お気軽に御参加ください。

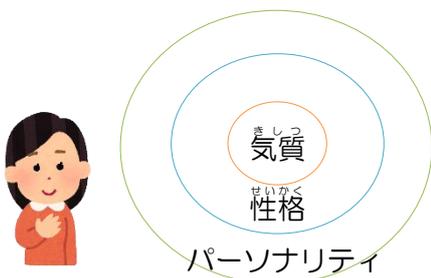
なお、参加を希望される方は、2月12日（水）13時までですだち学級へ、電話もしくはメールにてお申し込みください。（すだち学級 Tel 623-5150 E-mail sudachi@tgn.tcn.ne.jp 担当：日野出）

- 日 時：2月13日（木） 午後2時から午後3時30分まで
- 場 所：徳島市役所 13階 第一研修室
- 講 師：鳴門教育大学大学院 准教授 坂東 伸泰 先生
- テーマ：「不登校で見られる身体（からだ）の症状について
—心と身体をつなぐりを理解し健康な生活を目指そう—」

*** 性格は変えられる? ***



今月は、人の性格についてのお話です。実は、一般的に『性格』と呼ばれているものは、心理学では次の3つから成り立っているとされています。



- **気質**：遺伝的な特徴、生まれ持った性質。
- **性格**：幼い頃に育った環境などによって身に付いた行動パターン。
- **パーソナリティ**：状況や役割によって形作られ、変化していく行動や思考のパターン、価値観。

気質は性格に、性格はパーソナリティに、それぞれ影響を与えます。これらは無意識に身に付いてきた考え方や行動のパターン（癖）のことであり、自分らしさとも言えます。特に気質や性格は、遺伝や幼い頃の環境などで決まってくるため、かなり自分自身に根付いています。一方、パーソナリティは置かれた環境や与えられた役割によって、いつのまにか変わっていることがあります。また、「自分を変えたい」という意識や気持ちなどによっても少しずつ変わっていきます。ありのままの自分を認めて生きていくことも、もちろんとても大切なことです。しかし、もし今の生活の中で困る場面があるならば、「自分はこういう人間だから仕方ない」と諦めず、「もう少しこうなれたらいいな、こんな自分になりたいな」と意識して行動してみましよう。その行動を無意識にでもできるようになった頃には、パーソナリティは変わっています。私自身、学生時代と今を比べたらずいぶん『性格』が変わったと思います。5年後、10年後のあなたは、どんな人になっているでしょうか。